



会長 藤原 崇史 幹事 小山 京子 会報・公共イメージ委員長 宮崎 真一 編集者 宮崎 真一  
事務局／〒371-0847 前橋市大友町1丁目2番11号ロイヤルチェスター前橋内 TEL. 027-252-7907 FAX. 027-252-7926  
E-mail maebashi-higashi@rid2840.jp URL <http://www.rid2840.jp/maebashi-higashi> (10時～16時 休日 毎週火曜日)

## 2025年 6月 26日 (木) 第2230回 例会報告

点 鐘 藤原 崇史 会長  
ロータリーソング それでこそロータリー

会長の時間 藤原 崇史 会長



設楽先輩、藤原年度、最後の会長の時間となりました。  
若い力にかけてみよう。その期待に応えられたでしょうか？  
きっとこの会場のどこか片隅で笑ってくれていると信じています。

今日まで、自分の信じた道を、もがき苦しみながらも前橋東ロータリークラブの為に  
一生懸命カブいてまいりました。一生懸命やりきった今、一切の後悔もなく清々しい  
気持ちです。今日だけは、たくさん・たくさん自分で自分を褒めたいと思います。皆さん数年間に渡り  
本当にありがとうございました。この先も良き友としてよろしくお願いします。

以上で会長の時間を終わります。最後の点鐘は『サービス・アバブ・セルフ』

スタッフ御礼 藤原 崇史 会長

◆ロイヤルチェスター前橋 例会会場スタッフを代表致しまして、  
総料理長の福島博文様へ御礼の品が贈呈されました。



・福島総料理長より感謝の意を頂きました。



幹事より連絡 小山 京子 幹事



最終例会の集合撮影等のご段取りのお話を頂いております。

### 出席報告

|     | 会員数    | 休会者 | 出席者    | 欠席者 | 補填者 | 率       |
|-----|--------|-----|--------|-----|-----|---------|
| 本 日 | 53(53) | 0   | 53( 6) | 0   |     | 100.00% |
| 前々回 | 53(53) | 0   | 32( 4) | 21  | 10  | 82.35%  |

※特別会員A(補欠法人会員)出席者 0名 ・ 特別会員B 出席者 0名

**ニコニコBOX報告** 塩原 宏治 副委員長

A portrait of a man with dark hair, wearing a dark suit jacket over a light-colored shirt. He is speaking into a black microphone positioned to his right. The background is a plain, light-colored wall.



司会：小山 京子幹事

乾 杯 釘島 伸博 副会長



藤原会長、小山幹事への感謝と共に、乾杯の挨拶を頂きました。



スピーチ 「一年を振り返って」 委員長3分間スピーチ

釘島 伸博 出席プログラム委員長



本当に1年間、ありがとうございました。

プログラム委員長として1つ暴露致しますと、全てのプログラムは縫島さんがやって下さっていました。

この場を持って、感謝申し上げます。本当に1年間、ご協力、ありがとうございました！



近藤 日出夫 会場監督



一年間大変お世話様になりました。

可もなく、不可もなく、大きな問題もなく、会員皆さまのご協力を頂き無事勤められました。

受付の方々の元気ある声で、足取り軽く参加されたと思います。

さすが、当初は、席番号も引けない方もおり、誘導されておりました。

藤原会長の気配りで、行事の多い楽しい例会が楽しめたと思います。

又、小山幹事さんの根回しと気配りで、「次回例会トピックス・欠席報告」メールを活用して、食事も不足もなく、経費削減をこころがけて頂き有難うございました。

運営面では、進んでお茶を入れて頂いたり、BGMの活用もあり食事をしながらの会話もあり、各テーブル毎に楽しい時間が取れていたと思います。

当日のスケジュールが変更になる時には、連絡も頂き恐縮いたしました。

SAAの出席率もまずまずで、大変お世話さまになりました。



2025/6/26

## 大本 計馬 クラブ戦略・会員増強退会防止委員長



### 「計画」と「実績」

#### 1. 会員増強

|                |     |    |                |
|----------------|-----|----|----------------|
| 目標 新入会員        | 10名 | 純増 | 5名             |
| 実績(R7.6.20 時点) | 7名  | 〃  | 1名 (入会7名・退会6名) |

#### 2. 長期的に継続できる「奉仕活動」を見つける

実績 「あすなろ祭」の後援

R6.12.12 付で藤原崇史会長に提案書を上程(別紙)

第37回あすなろ祭について

○奨励金10万円を贈呈する

○メイク扱いとして開催時間の内、最低1時間は観覧すること

#### 3. 名誉会員の適格要件について

実績 R7.2.27 付で藤原崇史会長に提案書を上程(別紙)



クラブは、標準ロータリークラブ定款に従い、理事会は本クラブを退会した正会員が以下の要件を充たす場合、名誉会員に選ぶことができる。

- 1 長年に亘りクラブの発展に多大な貢献をし、クラブの誇りとなるような活動を行い、成果を上げたこと
- 2 特例として、国会議員、県知事、市長に選任された場合

#### 4. 部会活動を活性化させる

|                                       |                           |
|---------------------------------------|---------------------------|
| ・ゴルフ部会                                | 年8回コンペ実施                  |
| ・山学会(山楽会)                             | 未実施                       |
| ・茶の湯倶楽部                               | 未実施                       |
| ・野球部会                                 | R7.6.26 総会 (活動再開・新役員選出など) |
| 部長／大本 計馬、会計／内山 均、監督／戸塚 和昭、キャプテン／丸橋 雄太 |                           |
| 会費／10,000円 (賛助会員 5,000円)              |                           |

#### 5. ローターアクトクラブ設立を進める 未実施

(前橋共愛学園国際大学を対象とする)

次年度 石原委員長に託する

## 鈴木 みづえ 親睦委員長



年間行事の中で、親睦委員会の企画・実行する行事がたくさんありました。

この年度が始まる前から、柏崎交流家族例会について、実行するかしないかの議論が行われました。行事工程や経費の点から中止が決定し、その代替え案として、失敗だったと噂の、あの「真夏の BBQ 家族例会」を開催しました。親睦委員長として、近隣のバーベキュー場5か所へ下見に行き決めた場所でしたが、結果、失敗と言われてしまう始末でした(泣)。その後、藤原会長から「BBQ リベンジ！」と号令があり、「THE リベンジ！ BBQ 夜間例会」をヴィラテラスで開催しました。みなさん、楽しかったですよね？会長、リベンジできましたよね？たぶん、こちらは成功だったのだと思います。…思いたいです。

そのほか、3RC合同夜間例会、親睦委員会としての大イベント「クリスマス家族例会」、6RC合同観桜夜間例会、高雄南星RC来訪夜間例会、新緑狩りとたくさんの行事の企画・準備に携わらせていただきました。ただ、これらの準備をするために、参考にする前年度の資料がほとんどなく、理事会への上程方法もわからずとても困りましたが、前前年度に親睦委員長だった小山幹事に助けていただき、すべての行事が滞りなく開催できました。毎日のように小山幹事に電話をかけて「これは？あれは？」と質問攻めにしていました。小山幹事にはとても感謝しています。その都度助けていただき、ありがとうございました。

親睦委員の協力にも感謝しています。みなさん忙しい中、準備のために何時間も早く集まり役割を果たし、楽しく行事が開催できるように頑張ってくれたこと、ほんとうにありがとうございました。次年度は若生さんが委員長になります。次年度親睦委員のみなさんと一緒に、楽しい企画をお願いします。

最後に、今年度の親睦委員会の活動に、ご理解ご協力をいただきまして、クラブのみなさまに感謝いたします。一年間、ありがとうございました。



### 藤川 孝 ニコニコBOX委員長



ニコニコボックス委員会は、新入会員も先輩会員もお互いの名前を覚えて頂くために交代で発表をしたいとの思いで始まりました。また、クラブテーマ「時を戻そう」の会長方針通りに、ニコニコBOXも設立から40年程継承してきた会員の紹介に戻して発表をしてきました。

内容的には毎回3人当番制とし、寄付をして頂いた方々のコメントを交代で行うべく発表をさせて頂きました。発表時の敬称を付けるのは、会長・幹事・会長エレクト・副会長・Pガバナー・パスト会長までとし、それ以外は会員とする。尚、その他会員の発表はできるだけ会員歴の長い人から順番に紹介する。また、頂いた金額も高額・超高額・巨額と決めて発表しました。

委員会の人数は18名でのスタートでしたが、多忙な会員が多かったのか当初思い描いていた、交代で発表をする予定は、残念ながら2・3カ月だけで頓挫してしまいました。

その後、家庭集会を実施しましたら、何と会長をはじめとし、半分の委員が出席して頂きました。その出席人数が多いのか少ないのかは分かりませんが、家庭集会の内容的には、今年度のクラブテーマ「時を戻そう」の会長方針通り、会員相互の理解を深めるために過去を振り返り、ニコニコBOXの決まりごとの再説明とロータリー活動の意味を理解して頂くべく、意義ある時間が過ごせたのかと思っています。また2次会にも多くの委員に出席して頂き嬉しかったです。

最終のニコニコBOX委員の人数は何と25名に膨れ上がりました。次年度のニコニコBOXも良いと思ったところがありましたら継承して頂けると嬉しいです。

最後に、1年間多くの方々から貴重な浄財を頂き大変にありがとうございました。また、共にやってきたニコニコBOX委員の方においては、当番制が無くなってからも積極的に協力して頂き合わせてありがとうございました。



### 石原 保幸 クラブラーニング・ロータリー情報委員長



クラブラーニング・ロータリー情報委員会では、入会3年以下の方を対象に委員会を開催いたしました。

年度が始まった昨年9月の例会後、そして10月に懇親会を含むかたちで行いました。いずれも足立パストガバナーにお願いし、9月の委員会ではロータリーの基礎的なお話、10月の委員会では米山梅吉のお話をいただきました。

大変勉強になった委員会だったと思いますが、残念だったのが2回開催だったにもかかわらず、参加者が合わせても対象者の約半分くらいしかいなかったということです。

ロータリーは奉仕と親睦と言われます。  
親睦を通して仲間を沢山つくるといえるのはとても大切です。



2025/6/26

そして自分が入っている団体はどんな団体なのか。それを理解するということはとても大切です。  
ロータリーについて学んでいただければと思います。  
次年度は藤川委員長になりますが、よろしくお願いいたします。

#### 宮崎 真一 会報・公共イメージ委員長



藤原会長、小山幹事、1年間、本当にお疲れ様でした。

そして、2年間、会報委員長を務めさせて頂き、本当に、有難うございました。

私が、約5年前、このロータリーに入った頃は、訳が分からないまま過ごしており、諸先輩方に話しかけるのも怖く、仕事の都合をはじめ、コロナ禍という事も重なり、例会も数多く出られなかった事から、上手く馴染めず、関係性を深める事も難しい状況でした。

しかしながら、こうして、委員長を務めさせて頂いた事で、責任感が生まれ、例会にも出席し、少しずつ、皆さまとコミュニケーションさせて頂ける機会が増え、まだまだ、未熟者ではありますが、ようやく、ロータリーの一員としての1歩を、踏み出せた様な、気が致しました。委員長を実際にやってみますと、大変な事も多く、例えば、毎度の例会での写真撮影や、週一での会報制作、文字起こしでは、3-4分のスピーチが、20-30分かかる事も多く、都度、時間を使わせて頂き、励ませて頂きました次第です。また、原稿のご催促等、気を遣う事も多く、大変な役割という事を知った上で、ロータリークラブは、こうして、誰かが皆を支えている、事に気付きました。

そこで、自身の大きな反省と致しましては、まだまだ、ロータリーの事が分からず、関係性も出来てなかった頃、色々な事が重なって、ロータリーそのものに、不信感を抱いていた時期、ロータリーの事が嫌で、色々な方々にキツく当たってしまっていた時がございました。

そんな際、地区大会での撮影の依頼を頂きまして、それから3年以上経ちますが、その内容の事で、ご仲介に入って下さっていた、坂口さんに、大変キツく当たってしまっていた事が、誠に勝手な事ですが、今でも心苦しく、その後、坂口さんの事情も知った上で、今思えば、本当に申し訳ない思いと共に、大変深く反省しております。心より、お詫び申し上げます。その節は、大変失礼致しました。

また、それでも、優しくお声かけ頂きました、藤原会長をはじめ、前会長の戸塚さん等、大変感謝申し上げます。本当に、有難うございました。

そんな事もありまして、委員長をさせて頂きましたこの2年間は、まずは、少しでも認めて頂きたい意味でも、励ませて頂きました次第です。

こんな私ではありますが、どうか引き続き、お付き合いの程、お願いさせて頂くと共に、色々とお世話になりました、このご恩はしっかりとこのロータリーで、お役に立たさせて頂きながら、精進させて頂きたく思っております。2年間、本当に、有難うございました！  
皆さま、引き続き、どうぞ、宜しくお願い致します！



#### 坂口 博樹 奉仕総合委員長



年度初めにも紹介をさせていただきましたが、「ロータリー入門書」によりますと、「職業奉仕」も「社会奉仕」も主体はクラブではなくロータリアン個人であると書かれています。

ですから、多くの行事・イベントは「個人の訓練機関」であり、「養成機関」であるということです。

また、奉仕活動が寄付物件や金額の多寡等ではなく、「訓練・養成」の場でありますので、やはり行事への出席・参加こそが使命となります。

こうしたことから、今年度は「早朝清掃」、「共愛学園バザー」、「まえばし学校フェスタ」など10の登録行事において、まずは委員自身の出席率を高めるとともに、多くの会員にお声がけさせていただくほか、表彰制度を設けるなど、前年度の参加者延べ82名を10%増90名の参加を目指してまいりました。

皆様のご協力をいただいた結果、前年比42%増の117名の参加をいただくことができました。

2025/6/26

特に多くのご参加をいただいたのは、「まえばし学校フェスタ」27名、「早朝清掃奉仕」24名・21名、「共愛学園バザー」と「あすなろ祭」が各15名となりました。

行事への参加というものは、「素敵な出会い」や「新しい知識」などの遭遇があるもので、私個人としても、「あすなろ祭」の「あすなろ」が「明日はヒノキのように大きくなろう」といった意味であることすら知らなかったので大変勉強になりました。

一年間大変お世話になりました。ありがとうございました。



#### 縫島 英美 ロータリー財団・米山記念奨学副委員長



今年度ロータリー財団・米山記念奨学委員会 副委員長を務めさせていただきました縫島英美です。本日は残念ながら木村委員長がご欠席のため代理で一年間を振り返ってお話をさせていただきます。

まずもって、会員の皆様にはこの一年間、多くのご協力をいただきましたこと、心より御礼申し上げます。

本委員会の役割として大きく2つございました。

1つ目は、地区補助金事業です。

今年度は、戸塚年度で企画した「幸せの黄色いベンチ設置プロジェクト」を実施いたしました。昨年11月23日に前橋公園にて早朝清掃を行い、その流れで寄贈式典、そのほかにも六供天神公園／みやぎ千本桜の森公園／群馬県立心臓血管センターに合計11台のベンチを寄贈することができました。このプロジェクトの目的であった「地域の皆様が移動の途中や、気軽に座れる止まり木及び憩いの場として長く利用できる。」をきっと果たせていると思います。

早朝から多くの皆様にお集まりいただき、本当にありがとうございました。

また、今年度企画した地区補助金事業は「知的障害への理解を深めようプロジェクト」です。実施は次年度になりますので、角田委員長を筆頭に、引き続き皆様にご協力いただければ嬉しいです。よろしくお願いいたします。

2つ目は、寄付です。

ロータリー財団と米山奨学会への寄付をそれぞれお願いさせていただきました。どちらも年々目標額があがっている状況の中、半強制的にお願いしてしまった部分もあったかと思いますが、皆様のご協力のおかげをもちましてどちらも目標達成することができました。目標額に対して、ロータリー財団は130%以上の達成、米山奨学会は110%以上の達成と素晴らしい成果を残すことができました。

そして、個人として多大なるご貢献をいただきましたのが藤原会長です。木村委員長からもこれは絶対お伝えすると言われておりますのでこの場をお借りしてご報告させていただきますが、ロータリー財団には100万円、米山奨学会には50万円ものご寄付を賜りました。一年間、身も心もロータリーに尽くしていただきましたが、懐まで…ありがとうございます。

最後になりますが、委員長に代わりまして、改めて皆様のお力添えに心から感謝申し上げます。

一年間、本当にありがとうございました。



#### 表彰

##### ① ニコニコBOX委員会 藤川 孝委員長



ニコニコBOX委員会でお二人に賞を差し上げたいと思います。

この賞を選ぶのに、面白いことを書いた人に賞を差し上げたいと思っていましたが、一番面白いのは会長の時間でハグを定着させたり、私個人的には行ったことがない店で分からないが？ キャバクラの話をしてたりが面白かったので選考基準を変えて、クラブや委員会の活動に対して、社会貢献に対して、良かった・嬉しかったニコニコ文から選ばせて頂きました。

2025/6/26

最初に『丸橋会員』では、読ませて頂きます。

・ハンデ36の丸橋です。皆さま誰でも優勝のチャンスがありますので、奮ってご参加下さい。  
(と書いてありました。ハンデ36もあった丸橋会員、何と有言実行で優勝しちゃいました。ゴルフ部会の応援もかねて言わせて頂きました)

・ワールドドリームサーカス 前橋公演、無事開幕しました。

皆様のお力添えに感謝致します。ありがとうございました。

(とありましたが、この開幕した日、室内の体感温度は50度でした。ですが、サーカスも後半になると人気が火が付き平日も含めて多くのお客詰め掛け、入場を断ったそうです。これだけ県内外から多くの観客が集まったのは立派な社会貢献かと思ひ賞に選ばせて頂きました)

★身も心も[暑かったで賞] 賞品贈呈



もうひと方、『大本パスト会長』

・私の傘寿の祝いを社員が式場で開催してくれました。又、少年野球の指導者と父兄が記念ゴルフコンペを開催してくれました。良き友人社員を持って幸せです。もっと長生きします。

(こんなに素晴らしく・うらやましいことはないと思います。人生100年と言われる時代です、これからも色々とお励んで頂きたいと思います。おめでとうございます)

★まだまだ[これからで賞] 賞品贈呈



\* 贈呈させて頂いたの中身は、ペーパータオルの新製品一年分です。お役に立てたら嬉しいです。

※大本さん



「立派な賞をありがとうございます。このクラブで最年長となりました。どうか、労って下さい。長生きします。」

※丸橋さん



「ハンディキャップ36あれば、誰でも優勝出来るかと思うので、奮ってご応募下さいませ。また、野球部会も立ち上がりまして、バット、グローブ、ボールがあれば、誰でも出来るので、こちらも、ご参加下さいませ。」

② 奉仕総合委員会 坂口 博樹委員長



◆奉仕総合委員長賞

10の行事に5回出席して頂きました、  
『山岡さん』



2025/6/26

◆奉仕総合委員会賞

一番行事に参加して頂きました、『小山さん』



※山岡さん



「イエイ！ロータリーに入って分からなかった事も多かったですが、参加した経験を共有をさせて頂く事で、仲良くなれていったので、皆さまも、参加して行って頂ければと思います。」

※小山さん



「幹事なので、当然ではあるのですが、、、山岡さんの事で、黄色いベンチのイベントの際に、私の車に乗っていた時に身の危険を感じて、若生さんの車に移った事を思い出しましてー。でも、安心して下さい、私は、これまで、無事故無違反でございます。」

③ ゴルフ部会 川嶋 潤 部会計 ・プレゼンター 藤原 崇史 会長



3位\_釘島さん\_24000万両  
2位\_塩原さん\_26000万両  
1位\_角田さん\_35000万両



※角田さん



「ゴルフ部会、全てに参加しており、コツコツと参加した事で、積み重なった賞金でありまして、例会でも、コツコツ参加する事で、良い仲間が出来てくるので、これからも楽しいロータリーにして頂ければと思います。ありがとうございました。」

プレゼント贈呈 藤原 崇史 会長

藤原会長より、会員の皆様へ一年間の感謝とお疲れ様の気持ちを込めて！



2025/6/26



## 御 礼

小山幹事から藤原会長へ感謝のお花の贈呈がありました。



幹事より一言 小山 京子 幹事



これからもロータリアンとして、頑張っていきたいと思います。

1年間、大変ありがとうございました。



中締め 川嶋 潤 会長エレクト



時を戻そう、と言って、始まった1年ではありませんが、藤原会長、小山幹事が、本当に、クラブのために、骨を折って頂いた1年だったと感じており、皆さまからも、本当に、楽しい1年だったと聞いております。私事ですが、自分が会長の時に、藤原

さんには幹事をして頂きまして、その時も、本当に良い年度にして頂いたなという想いがありまして、藤原さんが会長になって、きっと良い年になるんだろうなと思っていたら、想像以上に良い年になったと思っています。女房役として付いて頂きました小山幹事にも、目配り気配り、会員の皆さまにも優しく、時には厳しく、接してくれていたんだなと感じております。心より、感謝と共に、これからもクラブのために力を貸して頂ければ幸いです。

7月1日から新年度が始まりますが、このクラブが50年、100年続いていくためにも、ここに居る皆様全員の力が、必要と感じております。これからも、前橋東ロータリークラブのために、皆様が皆様の事を想って、1人は皆のために、皆は1人のために、良いクラブになる様に、お力を頂けます様、お願いをさせて頂きまして、ご挨拶とさせて頂きます。

それでは、ご起立頂きまして、藤原年度が無事に終わりを迎えられる事を祝しまして、また、この前橋東ロータリークラブが50年、100年に向けて進んでいきます事、そして、ご参加頂きました皆様のご健康ご多幸を祈念致しまして、手締め三本で締めさせて頂ければと思います。



『2024～2025年度 ニコニコBOX累計額』 714,000 円

★ 二次会 ★



~~~~~

大栄産業株式会社

Mail : d-sangyo@ad.wakwak.com

内閣府認可 企業主導型保育園  
ジョブセンターまえばし指定管理者  
 株式会社 セントラルサービス

馬計本大 會長

(株)セントラルリリーフ/障がい者雇用 特例子会社

★ 編集後記 ★ 会報・公共イメージ委員会 宮崎 真一委員長

藤原会長、小山幹事、そして、各委員会委員長、委員会の皆さま、1年間、本当にお疲れ様でした、有難うございました。

この1年、更には、この2年、お伝えしたい事は、前回後記はじめ、この度のスピーチ箇所ですが、改めまして、この私を会報委員長として、選んで頂きました事、そして、務めさせて頂きました事に深く、御礼申し上げます。本当に、有難うございました。

スタッフ教育で、よく伝えますのは、感謝のロジック。自己犠牲を、如何に出来るか、という事。利他スピリッツとして、川嶋さんのお言葉にもあった通り、自身が、誰かのために身を削って、誰かのために動く事で、大変さと共に、やりがいを感じ、その分、同じ様に、誰かに何かをされた時に、身を削った大変さを知っているからこそ、より有難さを感じ、「感謝」が生まれる。

つまり、誰かのために動かないと、感謝というものは、感じにくいもの、なのです。

弊社の生業は、写真撮影業。サービス業でございます。コロナ禍で、不要なものが考え改められた時に、改めて、自分も、何故、写真を撮るのか、写真の重要性や必要性を必死に考えました。そこで、辿り着いた答えは、至ってシンプルで、「大事」だから撮る、という事でした。

以来、写真という形在るものを生むにあたり、この方は、何故、写真を撮りたいのか、そのプロセスや感情等、形無きものに焦点を当てて、取り組む様になり、

そこで見えてきたものは、全てが、当たり前ではない、かけがえのないもの。お客さま1人1人の、唯一無二の時間と、重大な事によるストーリーが存在しており、如何に貴重かつ希少であるか、という事でした。自分が立ち向かっている写真撮影業とは、そうした、大変重い、想いのあるものでした。そうした無駄に出来ない想いが、作業だとか、費用対効果だとか、ビジネス論を無視してでも、人のために尽くしたい、毎度、そんな気持ちが、駆立てられており。

馬鹿にされても、想いに応えたい、そんな自分へと変化したのです。

例えば、コンビニで商品を買う様な、お金を出せば成立する売買だけに「有難う」は、生まれるだろうか。前述の様に、身を削った利他スピリッツが、双方で生まれているだろうか、で無ければ、感謝は生まれない。

物でも事でも、何かを制作、結果を出すために時間はかかる故、その分の対価としてお金は必要だが、感謝の気持ちを得るには、もっと何かが必要だ。

このロータリーは、奉仕活動であって、見返りではない、誰かのために動く事、が求められている。それが活動のため、仲間のため、どのためであっても、誰かのために動く事、が大事。

でも、その結果、感謝の連鎖が生まれて、有難うが、沢山広がる事でしょう。

角田さんが仰った様に、積み重ねとして、皆さまが、この1つ1つの有難うを生み、コツコツと積み重ねていって、未来へ紡げば、きっと、より良い50年、100年を迎えられる事と思っております。

最後に、私事ではありますが、この後記を見て頂き、感想を言って下さっていた、大本さん、近藤さん、戸塚さん、足立さん、その他、会員の皆さま、本当に有難うございました。そうした、大先輩の一言が、大きな励みになりました。

そして、この会報を、いつも素敵なレイアウトに仕上げて下さっている三田さん、大変感謝申し上げます。2年間、本当に有難うございました。

最後の最後に、会報委員長を指名下さった、戸塚さん、藤原さん、経験させて頂き、大変感謝しております。誠に、有難うございました。

まだまだ、感謝したい会員さんを挙げればキリが無いですが、自分なりの「有難う」を重ねまして、自身の後記の締めくくりとさせて頂きます。

この1年、更には、この2年、本当に有難うございました。来期も、いちロータリアンとして、励ませて頂きます！

**【会報制作につき、会員の皆さまへ「原稿提出」のお願い】**

いつも、素敵な例会を、ありがとうございます。

そんな例会を、会報にて、より良く残し、皆さまへ共有させて頂きたく、

会報制作につき、会員の皆さまへ、「期日までの原稿提出」を、お願い申し上げます。

例会で、何かしら発表のありました方は、必ず、原稿データを「翌週月曜日中」までに、事務局メール宛に必ず、お送り下さいませ。

（原稿しかなければ原本を事務局に、もしくは、写真を撮ってメール添付等で事務局へ）

スムーズかつ、確実な制作を行いたい旨、何卒、ご協力、ご共有の程、宜しくお願い致します。

なお、毎回、ご提出されてます方には、引き続き、お願いと共に、心より感謝申し上げます。